

私たちは、指紋押捺と顔写真の 強制登録に再度、反対します

私たちは在日大韓基督教会定によって復活し、実施され、1980年以降、外国人への差別の象徴であった「外国人登録法」(外登法)の抜本的改正を求めた。その指紋押捺と顔写真の強制登録に反対し、多くの教員が指紋押捺を拒否することを通して、あるいは裁判を通じて、外登法の思想を支えている日本の排外主義を批判してきました。在日外国人のこの痛みの叫びは、多くの良心的な日本市民の理解を得るところとなり、外登法による指紋押捺制度は2000年4月に全廃されました。

ところが、その指紋押捺が、今度は「出入国管理及び難民認定法」(入管法)改正により、その指紋押捺と顔写真の強制登録に強く反対し、日本政府に反対して、その実施を中止するよう求めます。もし実施された場合にも、その中止を求める取り組みを継続に助長・煽動されることを危惧します。

私たちは、入管法による指紋押捺と顔写真の強制登録に強く反対し、日本政府に反対して、その実施を中止するよう求めます。もし実施された場合にも、その中止を求める取り組みを継続に助長・煽動されることを危惧します。

在日大韓基督教会(KC C J)の宣教百周年が間近になってきた。百年間でKC C Jの名称は、東京教会の東京「連合イエス教会」(1912年)を皮切りに、戦前では「朝鮮基督教会」(27年)、「在日朝鮮基督教会」(34年)、「朝鮮基督教会」(36年)、そして戦後は「在日朝鮮基督教連合会」(36年)と変わってきた。この名称の変遷を辿ること

今回、日本政府は、指紋押捺と顔写真を強制する外国人から特別永住者を除きましたが、私たちは、特別永住者一般永住者などの在留資格の相違に関係なく、あるいは日本籍/外国籍の相違に関係なく、自分の十字架を背負う行為として、入管法による指紋押捺および顔写真の強制登録に反対し、その撤廃に向けた取り組みを行なっています。

「わたしの後に従いたい者は、自分を捨て、自分の十字架を背負って、わたしにいなさい」(新約聖書マルコ8:34)

「実に、キリストはわたしたちの平和であります。二つのものを一つにし、御自分の肉において敵意という隔ての壁を取り壊し、規則と戒律すくめの律法を廃棄されました。こうしてキリストは、双方を御自分に引き寄せ、御自分の新しい人において一人の新しい人になり上げて平和を実現し、十字架を通して、両者を一つの体として神と和解させ、十字架によって敵意を滅ぼされました」(新約聖書エフェソ書2章14、16節)

2007年10月10日
在日大韓基督教会
第49回定期総会 総代一同

『ウリエイウスン』 CCCJと共同で発刊

在日大韓基督教会(KC C J)と日本キリスト教団(CCCJ)との宣教協約締結10周年を記念しての共同テキスト『ウリエイウスン』(わたしたちの隣り人はだれですか)が、9月20日に発刊された。

共同テキストは、両教会からの各2名の計4名で構成された共同テキスト委員が作成した。内容は、「善いサマリア人のたとえ」を基に「隣り人」について説くメッセージ(南純CCCJ大会議長)や両教会の歴史、在日一世の李仁夏牧師、在日三世の南純愛さん、ダブルである歌手の沢知恵さんによるエッセイ、在日との出会いについて考えるのに良いテキストである。ぜひ各教会の教会学校や養育院において用いていただきたい。注文は総会事務局まで(03-3202-1539)1冊350円+送料。

戦後の名称は、「在日朝鮮基督教連合会」に始まった。1945年11月15日、KC C Jは、京都西京教会(現・京都教会)において創立総会を開催した。この連合会組織は、「日本に大韓民国政府が樹立された後、我々の教会代表が、京都西京教会に合流し、教派を超え、団結することを誓い、在日朝鮮基督教連合会を創立した」(47年憲法「序言」とある)ように、旧朝鮮、監理教会、聖潔教会などが連合した結果つけられた名称である。

1940年4月から45年11月までのおよそ5年間は、「日本基督教団」に吸収された時期である(コラム14、30)。この時期は、一教派としては解体を余儀なくされ、「旧朝鮮」と呼称されていた。

知佳さんによるエッセイ、KC C Jが苦難にあった時代に多くの支援をした森田殿丸牧師についてなど、多岐にわたっている。その他、韓国語講座などのコラムや資料も付けられており、全体的に中高生にも理解しやすいように配慮された内容となっている。

現在、日本では、教育基本法の改定などによる「愛国心」の強制や、憲法改定をして戦争放棄や信教の自由を曖昧にする動きがある。このような時期にあって、両教会に集うキリスト者が互いに隣人となりつつ、どのように生きるべきなのかについて考えるのに良いテキストである。ぜひ各教会の教会学校や養育院において用いていただきたい。注文は総会事務局まで(03-3202-1539)1冊350円+送料。

戦後の名称は、「在日朝鮮基督教連合会」に始まった。1945年11月15日、KC C Jは、京都西京教会(現・京都教会)において創立総会を開催した。この連合会組織は、「日本に大韓民国政府が樹立された後、我々の教会代表が、京都西京教会に合流し、教派を超え、団結することを誓い、在日朝鮮基督教連合会を創立した」(47年憲法「序言」とある)ように、旧朝鮮、監理教会、聖潔教会などが連合した結果つけられた名称である。

1952年の宗教法人法による宗教法人設立に際しては、大韓民国政府樹立による名称変更などもあった。名は体を表す」と言われるが、KC C Jの組織名称は、私たちの教会がその設立公告の雛形が示す波をもろに受けながら、今日に引き継がれていることを記憶したいと思う。

歴史コラム66 宣教百周年と組織名称の変遷

李 清 一 (歴史編集委員会)



写真「基督教新聞」第41号特別号(1952年8月15日)

「連合イエス教会」は、1909年に朝鮮の長老教会の長老から派遣された韓錫晋牧師によって教会が組織された。12年には長老教会と監理会の合意により、東京の日本キリスト教協議会に

不動産管理
アルカンシェル名駅
李 光 世
(名古屋教会 長老)
〒453-0013 名古屋市中村区亀島2-2-27
電話・FAX 052-451-7713
携帯 090-3578-7571
E-mail: kwangse.lee@nifty.com

医療法人
おりお心クリニック
院長 金 長 壽
(福岡中央教会 長老)
診療科目: 神経科 精神科 心療内科
精神保健相談 酒害相談
診療所: 〒807-0825 北九州市八幡西区折尾4-2-8
TEL (093) 603-3280
FAX (093) 603-7985
自 宅: 〒813-0003 福岡市東区香住ヶ丘1-14-8
TEL・FAX (092) 672-9410

株式会社 **ニューキング**
有限会社 **三 愛**
取締役社長 李 鍾 善
(名古屋教会 長老)
ニューキング 四日市市野田1丁目965-1
TEL (0593) 31-4771(代)
三 愛 岡崎市大和町字荒田14-1
TEL (0564) 31-8893(代)

コラム

私たちの教会にオハヨヨ!

<9> 岐阜教会



岐阜教会について紹介します。日本の三大清流の一つ、鶴飼で有名な長良川、そして岐阜城の金華山が広がる長良川の北側に、白い2階建の綺麗な礼拝堂がある。岐阜教会です。まづ、日本の三大清流の一つ、鶴飼で有名な長良川、そして岐阜城の金華山が広がる長良川の北側に、白い2階建の綺麗な礼拝堂がある。岐阜教会です。まづ、日本の三大清流の一つ、鶴飼で有名な長良川、そして岐阜城の金華山が広がる長良川の北側に、白い2階建の綺麗な礼拝堂がある。岐阜教会です。

それは、初期の信徒たちの涙の祈りの結晶でした。今もその当時の礼拝堂を使用しています。その後、教会は岐阜市内唯一の韓国教会として、堅実に成長してきました。7人の教役者が苦勞されながら、54年の歴史を刻みだしました。

05年3月に現在の金仁果牧師が韓国から着任しました。05年の日本社会は、「韓流」の時代にすでに入っていました。これから日本にある韓国教会は、在日コリアン、日本人共に集まる場所になるべきです。すべての方々に福音の安らぎを与えることができるメッセージを目標にしています。また、より明るく、活気のある教会の雰囲気、それに説教と家庭訪問によって、信仰的な復興が実現される共同体を目指しています。岐阜教会を訪ねた方々からは、「雰囲気の良い教会」との評価の声を聞いています。

30人ほどの礼拝参加者中、高齢の方々が多くおられます。毎週水曜午後7時の祈禱会には10人以上集まっています。今年12月9日の礼拝には、牧師の娘が通う長良高校のコーラス部が訪ねてくれます。全国でも有名なコーラス部です。今年はキャラクターの揃った時間が予定されています。コーラスの優雅なハーモニーは、静かな長良の町に響きます。また、このころを待たずに女性会が準備した愛餐は、集まった日本人や子どもたちが本格的な韓国の味を体験する場となっています。毎年70名程度が集まるその礼拝は、今年で3年目になります。

岐阜教会の宣教の方向は、「岐阜市民の心の安息の場」となることです。地域の皆さんのよりどころになるという大きな夢をもっています。ここは日本ですが、聖書の和解の神学が切実に必要とされている地であると思います。伝統と改革の和、歴史と現在の和、国と国との和を成し遂げられる福音がなければ、私たちは世界と未来を開いていくことができません。私たちの教会の特性によって、国の教会の特性によって、文化を超えて、また異なる歴史や文化を互いに大切にしながら交わる、交流の場になりたいと考えています。日本と韓国が出会える場所をつくり、民族を超えて、礼拝をささげられる、福音の原点に戻りたいと思います。神の愛に共鳴し、すべての民族や人を愛されたイエス・キリストの十字架を共に学びつつ、証しを発信して、互いに励み合いたいと願っています。

今、岐阜教会にはお年寄りの方が多くおられます。その方々の健康のために祈りください。また、神さまのお許しによって、近い未来に堅固で美しい礼拝堂を立て、奉獻するという希望を胸に抱いて、全信徒が祈っています。揺れることのない宣教の基盤を築き、次の世代に残しながら、イエス・キリストの福音を広げて行きたいと願っています。



西部女性会が修養会開催
主題「教会のバイブルと成長」のもと、
大久保みどり先生を招き、70名が集う

西部地方教会女性連合会が、10月2日、3日、シール須磨において、大久保みどり先生(主イエスキリスト教会を講師に迎えて開催された。参加者は牧師5名を含む70名であった。開会礼拝は、沈貞児会長の司会を進み、梁栄友牧師による「ナルドの香油の壺を割る信仰」(ヨハネ12:1-11)と題するメッセージがあった後、辛鐘国牧師が

柔軟体操を加えた踊りを行い、和やかな雰囲気の中で、分団討議に移った。2日目の朝礼では、大久保先生より、イスラエルでの旅の話やインドのキリスト教のバイブル現場で目撃したことを基にした証しがあった。「こう祈りなさい」(マタイ6:1-13)と題した主題講演②では、大久保先生が主の祈りを深く、そして分かりやすい形で説いた。イエス・キリストの流した血潮が、この祈りを成就するためであったことを悟る時間となった。その後、悔い改めと執り成し祈りの後、主の祈りを心から感謝をもって祈った。



関東連
交流会を開催
5教会21名の青年が鍋を囲む

10月28日、東京教会において、青年会関東地方連合会(関東連)の鍋(チゲ)を囲んでの交流会が行われた。参加青年は、東京・川崎・横須賀・横浜・大宮の5教会からの青年21名と、牧師2名の総勢23名であった。交流会は、地方会青年部の朴時永牧師によるメッセージで始まり、郭正勲会長が交流会の目的について語った後、参加者を三つのグループに分け、人数に応じた予算をもとに材料の買い出しから調理までそれぞれが行った。そして、できあがった三種の鍋を囲みながら交流を深めた。

順位を決めるために審査員によって採点が行われることもあって、青年たちはそれぞれのグループごとに美味い鍋を作るためコミュニケーションをとりながら協力し合っていた。今年12月16日に行われる関東地方会の合同クリスマス

の第二部は関東連が中心になって準備を進めている。今回の鍋パーティーでの交流を通して、青年同士が繋がりがあい、協力し合っければと願っている。(報告:岩永奈美恵)

韓日讃頌歌

一第7版(改訂版)一

クリスマス・プレゼントにぜひ!

韓国語と日本語を見開き2ページに掲載
表紙カバーは2色(紺・茶)
5冊以上は、送料無料
※お申込みは、総会事務局へ
電話:03-3202-5398

信仰の豊かな水脈

一「ウエストミンスター小教理問答」に学ぶ一



鄭永澤 著
朴寿吉 訳
日本キリスト教団出版局
四六判263ページ
定価2,940円(税込)

YMCA 在日同胞文化の創造と多文化共生社会を目指して
2006年4月25日、創立100周年を迎えました。

- ◆東京で一番安く便利な宿泊研修施設(ホテル):フロントは日・韓・英語に対応、24時間サービス。10名様から220名様会議及び宿泊研修(50名様)も可能。
- ◆スペースワイホール:220席の多目的ホール。セミナー・コンサートなどに最適
- ◆韓国文化(チャング・カヤグム・舞踊)教室・韓国語講座・各種こどもクラス
- ◆YMCAアジア語学院(日本語学校) ※会員及び教職者割引有

(税込)	平日	休・休前日
シングル	¥6,300	¥5,040
ツイン	¥11,550	¥9,240
トリプル	¥14,490	¥11,592

朝食¥200
カルピック、コムタン、ユッケジャン、韓定食、洋食(全メニューコーヒークラス)

在日本韓国YMCA
http://www.ymcajapan.org/ayc/jp/

東京韓国YMCAアジア青少年センター
〒101-0064 東京都千代田区猿樂町2-5-5 TEL 03-3233-0611 FAX 03-3233-0633
関西韓国YMCAアジア青少年センター
〒537-0025 大阪市東成区中道3-14-15 TEL 06-6981-0781 FAX 06-6981-0782



◇日北米宣教フォーラム
3月27、29日、青山学院大学にて、日北米宣教フォーラムが、主題「日本における宣教―伝道協力とその展望」のもと開催された。フォーラムでは、日北米の諸教会が協力して取り組む課題とアクション・プランについての「覚え書き」が合意された。

◇全国教役者研修会
6月18、20日、全国教役者研修会が韓国の大田宣化教会にて行われた。主題「宣教百周年に向けて」のもと行われた研修会では、李起福監督による連続講演や、百周年に向けての発題の時間をもった他、独立記念館や柳寛順の生家を訪問した。



◇全国長老研修会
7月15、16日、全国長老研修会が、京都にて開催された。主題「多文化時代に生きる教会像」のもと行われた研修会では、江見太郎牧師による講演があった。他、教会学校や女性会、信仰の継承、年金・財政改革をテーマとした発題がそれぞれ行われた。



◇青年会全国夏期修養会
8月16、18日、青年会全国協議会の第58回夏期修養会が、主題「PASSION 情熱と苦しみを持つて」のもと、サンパレオ瀬戸にて開催された。修養会では全協発題の他、大阪・釜ヶ崎で活動している本田哲郎神父による主題講演などが行われた。



◇日本キリスト教会との宣教協約10周年記念集会
10月28日、日本キリスト教会との宣教協約締結10周年記念集会が、主題「ウリエイウス」のもと、福岡城南教会にて開催された。崔正剛牧師の基調報告があった他、共同テキスト「ウリエイウス」をもとに分科会が行われた。



감사의 100년, 소망의 100년
(데살로니가전서 5:18)
〈宣教100周年標語〉
2007년의 일일 이 러



◇米国長老教会と宣教協約締結
4月15日、KCCJと米国長老教会との宣教協約締結式が大阪教会にて行われた。締結式では、李聖雨総会長が説教を行った後、両教会の総会長と総幹事が締結書に署名を行い、米国長老教会のジョン・グレイ総会長が挨拶を行った。

◇外キ協全国集会開催
1月11、12日、外キ協の第21回全国協議会が在日韓国YMCAにて開催された。13日には、第21回「外国人住民基本法」の制定を求める全国キリスト者集会が、主題「共生と平和へのメッセージ」のもと開催され、濱尾文郎枢機卿が講演を行った。



◇全国女性会定期大会
6月26、28日、全国教会女性連合会の第56回定期大会・四局合同研修会が琵琶湖エクスピアにて開催された。大会では、新総務に金必順牧師が選出された。研修会では、吳大植牧師を講師に迎え、聖書に登場する女性の働きに学ぶ時間をもった。



◇日本基督教団との宣教協議会
7月23、24日、日本基督教団との第2回宣教協議会が、主題「百周年を迎える在日大韓基督教会と日本基督教団の宣教協力の展望」のもと、日基督教団東海田教会にて開催された。李清一牧師による講演があった他、合意文書を締結した。



◇第49回定期総会
10月8、10日、KCCJの第49回定期総会が、主題「神に希望を、隣人に愛を」のもと、東京教会にて開催された。総会では、新総会長に鄭然元牧師が選出された他、教役者退職年金規定の改正案が通過、米国長老教会との宣教協約が批准された。

NCC教育部百周年記念行事について

百年前(1907年)の5月、日本の各地にあった日曜学校の連携組織をまとめた、日曜学校の発展と協力を図る目的で、「日本日曜学校協会」(NSSA)が設立されました。戦中は日本基督教団に吸収され、戦後(47年)にNSSAは再組織されましたが、時代状況などの諸事情により、NCC(日本キリスト教協議会)の教会学校事業部となり、70年に現在のNCC教育部となりました。私たちが在日大韓基督教会(KCCJ)は、56年にNCCに加盟すると同時に、NCC教育部にも加盟しました。現在NCCには13教団・団体が、教育部には15教団・団体が加盟しており、KCCJは小さいながらもよい働きをしています。

百周年の記念事業は、総合テーマ「平和に向けて―21世紀のキリスト教教育―」のもとで、今年の春から展開されてきました。

①4月28日、5月12日の2週間、東京銀座の教文館の3階書店にて、特別展示「日曜学校から始まるキリスト教教育の歩み」がなされました。

②5月1日、「教会教育の歩み―日曜学校から始まるキリスト教教育史―」が、NCC教育部歴史編纂委員会編で教文館より発行されました(定価2100円)。

③5月11日には、設立百周年記念礼拝とシンポジウムが、東京早稲田のAVACO(キリスト教視聴覚センター)のチャペルにてもたれました。

④9月16日、17日、「全国教会教育フェスティバル」が東京のウェスレアン・ホーリネス教団淀橋教会で開かれ、全国から150名のCSリーダー、スタッフが参加しました。

⑤10月1日、6日、兵庫県西宮の聖和大学にて、聖和大学キリスト教と教育研究所との共催で、特別展示「日本の日曜学校、教会学校の歩み」がなされ、同時に6日にはシンポジウムがもたれました。

⑥12月10日、「DVD版日曜学校から始まるキリスト教教育の歩み」が発行されました。定価は1700円+消費税です。プロが製作した本格的なものです。

全国の牧師・CS教師の皆さんへのお願いです。②の「教会教育の歩み―日曜学校から始まるキリスト教教育史―」は、4年間かけて編集された貴重な資料です。きつと皆さんの参考になると思いますので、ぜひ購入してください。

また、12月に発売されたDVDは、各教会CSばかりでなく、皆さま一人ひとりがキープしておく価値があるものです。ぜひ購入することをお勧めします。お問合せは、NCC教育部(電話・FAX 03-3203-0731)まで、お願いします。

(報告・呉寿恵)

総会事務局
年末年始休暇
2007年12月27日、2008年1月4日まで総会事務局を休みます。

「外国人住民基本法の制定」を求める 第22回全国キリスト者集会

主 題●「多民族・多文化共生社会」へのメッセージ
日 時●2008年1月19日(土) 午前10時～午後2時
会 場●在日大韓基督教会小倉教会
参加費●無料(会場献金をお願いします)
○映像記録「崔昌華牧師からのメッセージ」
○崔善愛さんのピアノ演奏&証し
○交流会
主催：外登法問題と取り組む全国キリスト教連絡協議会(連絡先:RAIK)

在日大韓基督教会総会立 総会神学校 2008年度 学生募集案内

本校は、一般教育を終了した者が、専門語学、聖書神学、歴史神学、組織神学、実践神学、牧会神学の六領域の学びを統合的に修めながら、現代の、特に在日同胞社会の多様な必要に十分対応できる伝道者の養成を目指す神学校です。

- 募集人員：①神大院(M.Div 3年、研究2年)若干名
- 出願資格：①受洗後、一年以上であること。
②在日大韓基督教会の正会員(但し、他教団出身者は要面接)。
③伝道者への召命感があること。
④一般大学卒業者および他神学校卒業者
- 出願期間：2007年12月1日(土)～2008年1月31日(木)
- 提出書類：①入学願書(本校所定の用紙)②志望理由書(400字5枚)③履

- 歴書(本校所定の用紙)
 - 推薦状(所属教会の牧師または代表)
 - 最終学校の卒業証明書
 - 最終学校の成績証明書
 - 写真2枚
5. 試験：①試験日時：2008年2月12日(火) 午前10時～
②試験科目：聖書、英語、面接
③受験料：5,000円
④合格発表：2008年3月6日(木) 書面にて通知

6. 募集学科

- ①本科：出願資格参照。但し、在日大韓基督教会の正会員として他の神学校を卒業し、在日大韓基督教会の考試の受験を志願する者は、校長の推薦を得て本校にて1年以上の修学のために入学しなければならない。加入宣教師の場合も同様である。

7. 受講時間：月曜日から金曜日8:50～17:40

※新校舎への移転のため、入試に関する問い合わせは、教務まで
(教務 韓聖炫牧師：TEL03-3890-3365(留守電)、携帯電話080-6597-4988、godlove1953@ybb.ne.jp)